

2020年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	日本化粧品学Ⅱ	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	2セメスター
コース	メイクコース	授業 形態	講義	単位 時間	1	曜日・時限	月曜 1限
教員	宮川 純子						

【到達目標】
皮膚の構造や肌悩みに対する化粧品の選び方やメイク方法、美肌に導く美容知識を習得する。

【授業の学習内容】
肌の手入れと正しい知識、美肌、美ボディ生活を送るための知識を習得する。

【教員実務経験】
美容部員、インストラクターとして30年余年美容業界に従事する。

	日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	講義	肌タイプと見分け方を理解する	
2	2回目	講義	肌悩みの原因とお手入れを理解する(乾燥、しわ、たるみ)	
3	3回目	講義	肌悩みの原因とお手入れを理解する(ニキビ)	小テスト5点
4	4回目	講義	肌悩みの原因とお手入れを理解する(毛穴)	
5	5回目	講義	肌悩みの原因とお手入れを理解する(シミ)	小テスト5点
6	6回目	講義	肌悩みの原因とお手入れを理解する(くすみ、クマ)	
7	7回目	講義	中間試験	中間試験20点
8	8回目	講義	メイクアップの基本テクニックを理解する	
9	9回目	講義	肌悩みに応じた化粧品の使い方を理解する	小テスト5点
10	10回目	講義	肌を劣化させるさまざまな要因を理解する	
11	11回目	講義	紫外線が肌に与える影響を理解する	小テスト5点
12	12回目	講義	効果的なマッサージの必要性和方法を理解する	
13	13回目	講義	美しい肌をつくる生活習慣を理解する	
14	14回目	講義	期末試験	期末試験50点
15	15回目	講義	期末試験フィードバック・成績評価	小テスト10点

準備学習 準備: 次回、項目の予習
時間外学習 時間外学習: 授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習

評価方法
●習熟度 : 100点(到達目標に対する成長具合や習熟度)
◇出席 : TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる)
◇合否 : 60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失、F:59~0) 、
実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価

受講生へのメッセージ
肌タイプ、肌の悩みに対する化粧品のカウンセリングして選べるようになりますよう

【使用教科書・教材・参考書】 □
日本化粧品検定2級・3級対策テキスト、日本化粧品検定2級、3級問題集